

規約について

コンソーシアムの規約(素案)

総則	
名称	i-Construction推進コンソーシアム
目的	「i-Construction」を推進するため、様々な分野の産学官が連携して、IoT・人工知能(AI)などの革新的な技術の現場導入や3次元データの活用などを進めることで、生産性が高く魅力的な新しい建設現場を創出
事業	<ul style="list-style-type: none"> 最新技術の現場導入のための新技術発掘や企業間連携促進 3次元データ利活用促進のためのデータ標準やオープンデータ化 i-Constructionの海外展開 その他、i-Constructionの推進に資する取り組み
会員	
会員	コンソーシアムの目的及び事業に賛同する企業、団体、有識者、関係府省庁、地方公共団体等 <ul style="list-style-type: none"> 法人会員 コンソーシアムの目的に賛同する企業又は団体 有識者会員 コンソーシアムの目的に賛同する大学・研究機関・学会等に属する個人 行政会員 コンソーシアムの目的に賛同する行政団体
入会	入会申込書を会長に提出、その承認を得て会員となる
退会	<ul style="list-style-type: none"> 会員の意思により任意に退会可能、ただし退会に際しては会長に届出 本規約を遵守しない時、コンソーシアムの名誉を毀損する行為があった時等、退会させることができる。

コンソーシアムの規約(素案)

役員	
役員	会長1名(コンソーシアムを代表し、会務を総括)、副会長1名(会長を補佐し、会長不在時に会務を代行)
組織	
総会	<ul style="list-style-type: none"> • 会員により構成し、年一回及び会長が必要と認めた時に開催。必要に応じて、書面又は電子メールによる開催可能 • コンソーシアムの事業及び運営の基本的事項について審議・決定 • 執行機関たる企画委員会の構成員として企画委員を選任 • 会員の過半数の出席(代理出席、委任状を含む)をもって成立 • 議事は、出席者の過半数の同意をもって決し、可否同数の場合は議長が決する • 会長が招集し、議長を務める
企画委員会	<ul style="list-style-type: none"> • 執行機関として企画委員会を設置し、総会で選任された企画委員により構成 • コンソーシアム全体の事業計画及び事業報告、予算及び決算、専門ワーキング・グループの設置等コンソーシアムの運営に関する重要事項を審議・決定 • 委員の過半数の出席(代理出席、委任状を含む)をもって成立 • 議事は出席企画委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は委員長が決する • 会長又は会長が指名する企画委員が委員長を務める。企画委員は、必要があると認める時は企画委員会に委員以外の出席を求め、説明又は意見を聴くことが可能
ワーキング・グループ	<ul style="list-style-type: none"> • 企画委員会は「事業」を行うため、必要に応じてワーキング・グループを設置可能 • ワーキング・グループは、活動の円滑な推進を図るため、費用の負担、方針の決定その他について自ら規定を定めることが可能
事務局	国土交通省大臣官房技術調査課

コンソーシアムの規約(素案)

i-Construction推進コンソーシアム

総 会

■会長

■副会長

企画委員会 (○名)

会長

(氏名)

○○ ○○

(所属)

□□□□□□□□

副会長

○○ ○○

□□□□□□□□

企画委員会メンバー

委員長 ○○ ○○

□□□□□□□□

(氏名)

(所属)

○○ ○○

□□□□□□□□

○○ ○○

□□□□□□□□

○○ ○○

□□□□□□□□

○○ ○○

□□□□□□□□

○○ ○○

□□□□□□□□

○○ ○○

□□□□□□□□

○○ ○○

□□□□□□□□

○○ ○○

□□□□□□□□

技術開発・導入WG

最新技術の現場導入のための新技術発掘や企業間連携の促進方策を検討

3次元データ流通・利活用WG

3次元ビッグデータを収集し、広く官民で活用するため、オープンデータ化に向けた利活用ルールやデータシステム構築に向けた検討等を実施

海外標準WG

i-Constructionの海外展開に向けた国際標準化に関する検討を実施